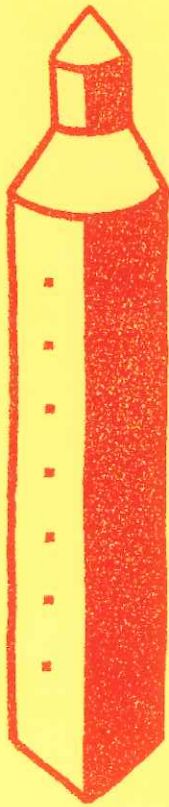


あしたの街は私がつくる

「大きな建物部門」



「小さな建物部門」



「歴史のある部門」



「テーマ部門」



自然環境を生かし、歴史的な文化遺産を継承しながら、人間のふれあいのある都市、洗練された街づくりに寄与する作品に対して贈られる賞です。



### 選考を終えて

長崎市都市景観賞  
選考委員会座長  
宮川 密義

1995長崎市都市景観賞は、これまでの選考・表彰方法を改め、「部門別」の方式をとりました。その結果、応募数はこれまでの1.5倍に増加、選考対象件数は最も少なかった前回の29件に対し、今回は40件にのぼりました。表彰件数も都市景観賞3件、都市景観賞奨励賞1件を選定することができました。

本賞はこれまで「都市景観建築賞」から「都市景観賞」に、第3回からは「都市景観賞奨励賞」も創設するなど、いろいろと試行を重ねてまいりました。今回の「部門別」採用で、対象も大小の建物、モニュメントや看板、植栽のほかにも歴史的建造物を加えるなど広範囲に及ぶことになりました。このため、応募する市民の皆さんのご理解を得たほか、選考に当たる私どもにとりましても円滑に進めることができました。本賞が市民にとって、より身近なものになったことは間違いありません。

今回の選考過程では特に「歴史のある部門」において、『毎年1件ずつ表彰したがよい』とする意見と、『古い建物は表彰に至る前に朽ち果てる恐れがあり、むしろ一括して表彰、その保存に努めるべきではないか』という意見が出ました。長崎市内に現存する歴史的由緒のある建造物は年とともに減少する一方であり、市当局もその保存に腐心されているようですが、保存には行政の施策と共に、市民の理解と協力、意識の高まりが不可欠であります。その意味でも、歴史部門の創設は当を得たものと自覚しております。

また、選に漏れた作品の中にも、小規模とはいえ景観維持に工夫と努力が見られる一方で、大規模建築物の中にはデザインを優先させる余り、必ずしも景観に調和しているとはいえないものもありました。価値感の多様化が進む中で厳しい課題ではありますが、比較的インパクトの大きい公共建築物においては、その範となるよう積極的な配慮が望まれるところであります。

今回の「部門別」採用が、他の都市には見られない長崎の街の個性が見直され、住む人にも訪れる人にとっても『魅力ある街』として認識される“よすが”になるよう期待しますとともに、長崎市都市景観賞がこれからも広く市民に支えられ、いっそう地域の発展に寄与するよう、心から祈念申し上げる次第であります。

### 選考委員会

座長  
宮川密義  
長崎新聞社編集アドバイザー(マスコミ)

委員  
井川惺亮  
長崎大学教育学部教授(美術：洋画)

岡林隆敏  
長崎大学工学部助教授(土木工学)

岡本 修  
商業デザイナー(美術：デザイン)

片寄俊秀  
長崎総合科学大学教授(建築家、技術士)

椎井弘二  
長崎商工会議所青年部(主催者)

高橋清之  
長崎県建築士事務所協会理事(建築)

竹下晴彦  
長崎県建設業協会長崎支部理事(建設)

津田桂子  
わらべ文庫主宰(文学)

津田礼子  
活水女子短期大学講師(環境デザイン)

ディナ ベルトーロ 野田  
野田ゼミナール講師

濱田美智子  
リブながさき編集長(マスコミ)

林田米松  
長崎県グリーン事業協同組合理事長(造園)

福丸秀一郎  
商業デザイナー(美術：デザイン)

ブライアン・パークガフニ  
長崎市文化国際課嘱託

北郷雅子  
フラワーデザイナー(デザイン)

宮原和明  
長崎総合科学大学教授(建築)

吉原明俊  
ながさきプレス編集長(マスコミ)



第7回  
長崎市都市景観賞  
1995

『大きな建物部門』  
長崎電気ビル



〔選定理由〕

淡い桜色の外壁とブルーの窓ガラス、勾配屋根を感じさせる日隠しなどユニークな色彩とデザインの建物だが、周囲の環境の中では巨大な印象が強い。しかし、広い敷地内にはモダンなベンチ、噴水、植え込みなどを配した公開空地があり、地域住民の憩いの場としての環境を提供している。また、背景の山の緑と前面の浦上川沿いの環境にも調和しており、特に浦上川の下流、竹岩橋方向からの眺望は良好である。建物と公開空地との一体的な評価による受賞である。

所在地／長崎市城山町3番19号  
用途／事務所・総合開閉所  
階数／地上10階地下1階  
高さ／51.80m  
構造／鉄骨鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造  
延面積／30,395.49㎡

■建築・築造主■  
■建 物■  
株式会社 電気ビル 代表取締役社長 城井文哉  
福岡市中央区渡辺通2-1-82  
■公開空地■  
九州電力株式会社長崎支店 支店長 佐藤光昭  
長崎市城山町3番19号  
■設計者■  
西日本技術開発株式会社 代表取締役社長 中澤直之  
福岡市中央区渡辺通1-1-1  
株式会社 竹中工務店九州支店 取締役支店長 金岡伸幸  
福岡市中央区天神4-2-20

■施工者■  
■建 築■  
株式会社 竹中工務店九州支店 取締役支店長 金岡伸幸  
福岡市中央区天神4-2-20  
戸田建設株式会社九州支店 支店長 小山成之  
福岡市中央区口金2-13-12  
大日本土木株式会社九州支店 取締役支店長 高山士岐彦  
福岡市中央区天神1-2-4  
金子建設株式会社 代表取締役社長 川村清一  
長崎市松山町9番19号  
■電 気■  
株式会社 九電工 代表取締役社長 白石 司  
福岡市南区那の川1-23-35  
株式会社 佐電工福岡支店 常務取締役支店長 田中寛啓  
福岡市中央区渡辺通1-1-1  
長崎電業株式会社 代表取締役 中川 章  
長崎市魚の町1番23号



『歴史のある部門』  
常岡歯科診療所



〔選定理由〕

長崎の歴史を感じさせる建物が次々と姿を消していくなかで、当時の外観を維持し、通りの情緒を残すことに気遣いながら内部、特に2階を巧みなりニューアルによって医院として利用し、歴史的建築物の活用の模範となっている。

また、中庭も往時の植え込みを大事にするなど、古い町家の保存にかける所有者の愛情が感じられる。

所在地／長崎市油屋町2番18号

用途／診療所

階数／地上2階

完成年／大正末

構造／木造

延面積／283.4㎡

高さ／約9.3m

■建築主■

医療法人広進会常岡歯科診療所 理事長 常岡正廣

長崎市油屋町2番18号



第7回  
長崎市都市景観賞  
1995

『テーマ部門：歴史ロマン賞』

龍馬のぶーつ



**[選定理由]**

坂本龍馬のトレードマークであるブーツを“履く”という体験型のモニュメントであり、舵や旗、ロープなど“船”を意識した周りの環境とともに、坂の上で“世界に向けた船出”の雰囲気醸し出す。まさに長崎らしいテーマであり、地域の歴史的背景と坂の街・長崎の斜面景観の特性を考慮に入れた市民団体の創意と活動も評価した。

所在地／長崎市伊良林2丁目  
用途／モニュメント  
構造／ブロンズ製  
長さ／60cm  
高さ／40cm  
幅／20cm

■建造主■  
亀山社中ば活かす会 会長 針屋武士  
長崎市伊良林2-7-25  
■製作者■  
山崎和國  
長崎市本河内町1430番地5



第7回  
長崎市都市景観賞 奨励賞  
1995

『小さな建物部門』

林兼石油株式会社浦上給油所



【選定理由】

派手な色彩、広告など自己主張が強い反面、ワンパターンともいえるガソリンスタンドのイメージを一変させる建物である。緑の三角屋根をはじめ、控えめのデザインと色彩、看板など、“奥ゆかしさ”さえ感じさせるもので、前面の平和公園(原爆落下中心地地区)や周囲の町並み、街路など景観に対する所有者の配慮がうかがえる。

所在地／長崎市松山町4番41号  
用途／ガソリンスタンド  
階数／地上2階  
構造／鉄骨造  
延面積／662.13㎡  
高さ／11.00m

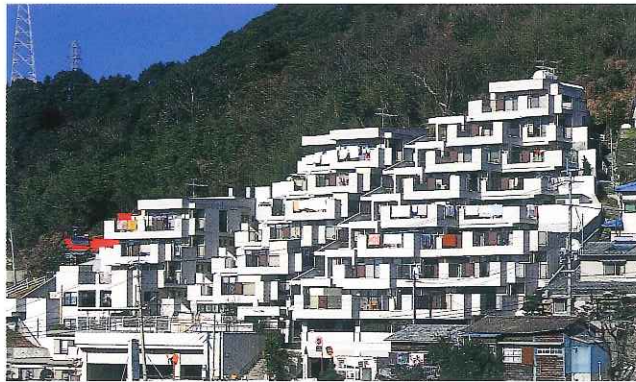
■建築主■  
林兼石油株式会社 代表取締役社長 飛騨光男  
福岡市中央区渡辺通4-10-10  
■設計者■  
有限会社 企画設計舎 代表取締役 荒木誠吾  
福岡市西区横浜2-23-17  
■施工者■  
株式会社 西海建設 代表取締役 寺澤一憲  
長崎市興善町2番8号



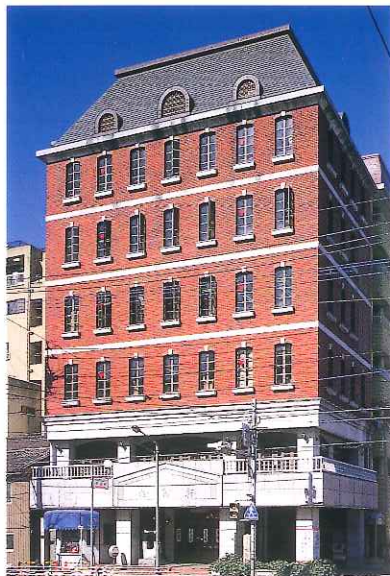
活水女子大学・短期大学 音楽館・2号館  
所在地／長崎市東山手町



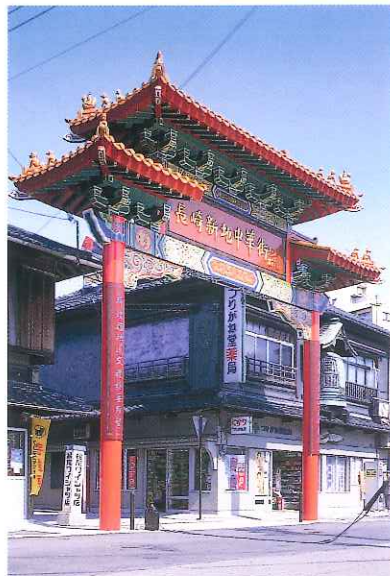
カロムビル  
所在地／長崎市浜町



フォーレ三原台  
所在地／長崎市三原町



松翁軒  
所在地／長崎市魚の町



中華門  
所在地／長崎市新地町



活水学院補光寮  
所在地／長崎市小ヶ倉2丁目

小ヶ倉公営住宅  
所在地／長崎市古道町



シーボルト記念館  
所在地／長崎市鳴滝2丁目

蛸茶屋から新大工までの  
電車通り・電気軌道中央柱  
所在地／一般国道34号日見バイパス建設事業  
(馬町～蛸茶屋)



山里小学校  
所在地／長崎市橋口町



第3回  
長崎市都市景観賞  
1991



川口鞆甲店  
所在地/長崎市浜町



シーボルト通り  
所在地/長崎市新大工町

第3回  
長崎市都市景観賞 奨励賞  
1991



泉写真館  
所在地/長崎市川口町



長崎プリンスホテルポケットパーク  
所在地/長崎市室町



月光スタジオ看板(南蛮ポード)  
所在地/長崎市桜島場1丁目



第4回  
長崎市都市景観賞  
1992



海星修道院  
海星学園図書館  
所在地/長崎市東山手町



矢上小学校現川分校  
所在地/長崎市現川町



小ヶ倉水園  
所在地/長崎市上戸町(小ヶ倉浄水場内)



第4回  
長崎市都市景観賞 奨励賞  
1992



坂本龍馬之像(銅像)  
所在地/長崎市伊良林3丁目(風頭公園内)



第5回  
長崎市都市景観賞  
1993



金子建設株式会社本社ビル  
所在地／長崎市松山町



湊公園  
所在地／長崎市新地町



県営大橋団地・  
市営若葉団地  
所在地／長崎市大橋町、若葉町



第5回  
長崎市都市景観賞 奨励賞  
1993



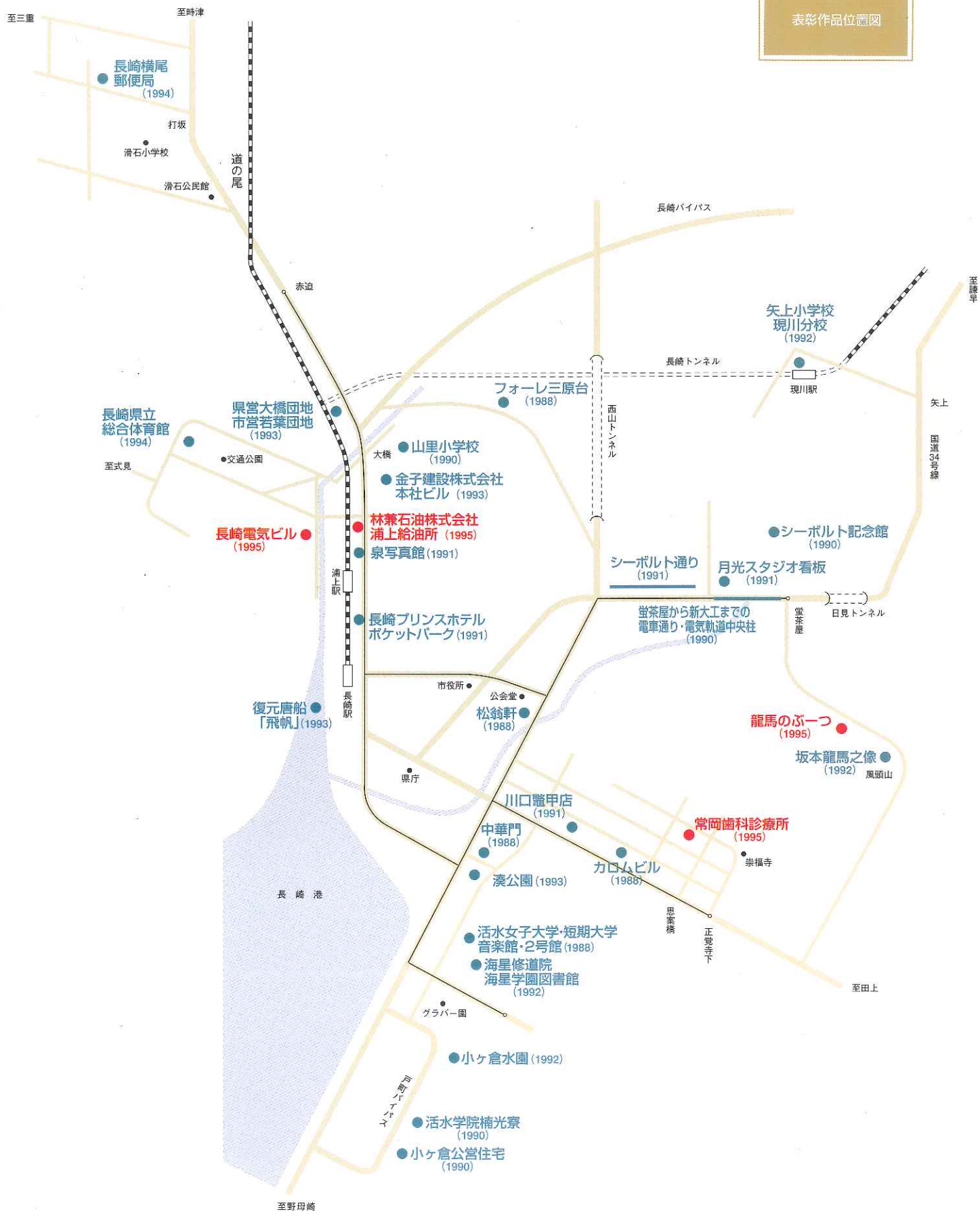
復元唐船「飛帆」



長崎県立総合体育館  
所在地/長崎市油木町



長崎横尾郵便局  
所在地/長崎市横尾1丁目



## 表彰実行委員会

委員長

伊藤一長  
(長崎市長)

委員

松田嶋一  
(長崎商工会議所会頭)

高比良 昇  
(長崎商工会議所専務理事)

林田 武  
(長崎商工会議所建設部会長)

四元幸彦  
(長崎商工会議所青年部会長)

松本紘明  
(長崎市都市開発部長)

秋窪幹男  
(社団法人長崎県建設業協会長崎中央支部支部長)

扇 道德  
(社団法人長崎県測量設計業協会会長)

佐藤光昭  
(九州電力株式会社長崎支店支店長)

清水毅志  
(日本電信電話株式会社長崎支店支店長)

平 三樹男  
(長崎市管工業協同組合理事長)

徳住一郎  
(長崎県電気工事業工業組合長崎支部支部長)

永田朝治  
(社団法人長崎県建築士会長長崎支部支部長)

中村 諭  
(社団法人長崎県建設業協会長崎支部支部長)

野村和夫  
(長崎市造園建設業協会会長)

宮本 誠  
(長崎県建築士事務所協会長崎支部支部長)

山崎修司  
(西部瓦斯株式会社長崎支店支店長)

監事

佐々木泰昭  
(長崎商工会議所理事・事務局長)

林田信義  
(長崎市都市開発部建築指導課長)

主催

長崎市

長崎商工会議所

長崎商工会議所青年部

協賛

社団法人長崎県建設業協会長崎中央支部

社団法人長崎県測量設計業協会

九州電力株式会社長崎支店

日本電信電話株式会社長崎支店

長崎市管工業協同組合

長崎県電気工事業工業組合長崎支部

社団法人長崎県建築士会長崎支部

社団法人長崎県建設業協会長崎支部

長崎市造園建設業協力会

長崎県建築士事務所協会長崎支部

西部瓦斯株式会社長崎支店 (順不同)

後援

NHK長崎放送局

株式会社エフエム長崎

株式会社テレビ長崎

株式会社長崎国際テレビ

株式会社長崎新聞社

長崎文化放送株式会社

長崎放送株式会社 (50音順)



長崎市都市景観賞表彰実行委員会